

平成23年行政事業レビューシート										(厚生労働省)	
事業名		エイズ知識啓発普及事業			担当部局庁		健康局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度		平成元年度			担当課室		疾病対策課		疾病対策課 山本 尚子		
会計区分		一般会計			施策名		Ⅳ－３－４難病対策、ハンセン病対策、エイズ対策を推進する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)		-			関係する計画、通知等		「後天性免疫不全症候群に関する特定感染症予防指針」平成18年厚生労働省告示第89号				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		HIV感染の予防及び早期発見を目的として、「HIV検査普及週間」を実施するとともに、広く国民全体及び青少年や同性愛者等に対し、HIV・エイズに関する正しい知識の普及を図る。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)		HIV感染やエイズの発症予防のため、広く国民にエイズ予防の啓発を行うと同時に同性愛者等に焦点を絞った普及啓発や、夜間・休日などの利用者の利便性に配慮した検査・相談を行う。また、エイズ患者等の生活の質を高めるため、電話相談やカウンセリング等を行う。									
実施方法		☐ 直接実施 ☒ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他									
予算額・執行額 (単位:百万円)				20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求			
		予算 の 状 況	当初予算	57	68	64					
			補正予算								
			繰越し等								
			計	57	68	64					
		執行額		57	68	64					
		執行率(%)		100.0%	100.0%	100.0%					
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)		成果指標				単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)	
		事業の内容が、実態調査、保健福祉相談、国際会議への派遣等、数量で評価することができないものであるため、定量的な成果目標を示すことはできない。			成果実績	-	-	-	-	-	
					達成度	%	-	-	-		
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)		活動指標				単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
		事業の内容が、実態調査、保健福祉相談、国際会議への派遣等、数量で評価することができないものであるため、定量的な成果目標を示すことはできない。			活動実績 (当初見込み)	-	-	-	()	()	
単位当たりコスト		-			算出根拠						
平成23・24年度予算内訳	費目		23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由						
	人件費		0	0							
	諸謝金		0	0							
	旅費		0	0							
	消耗品費・備品費		0	0							
	印刷製本費		0	0							
	会議費		0	0							
	借料・損料		0	0							
	通信運搬費		0	0							
	賃金		0	0							
	雑役務費		0	0							
	事務費		0	0							
	計		0	0							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	－	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・	△	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	HIV／エイズに関する支援等のノウハウを持つ者が提示する企画を活用することで、一層の効果が期待できるため、企画競争方式による調達を行った。
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		予算監視・効率化チームからの「20年以上継続しているが事業目的が十分に達成されているとは言い難く、廃止も含めた事業の抜本的な見直し等が必要」という評価を踏まえ、平成22年度限りで廃止済み。	
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り		我が国のエイズ対策の推進に必要な施策であり、事業内容等を検証しつつ、引き続き必要な予算措置とすべき。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
-			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

※平成22年度実績を記入

厚生労働省(64百万円)

エイズ予防対策事業委託費

〔委託先の決定、事業の内容審査、
事業者の指導監督等〕

【企画競争・委託】

A. 財団法人a
57百万円

- 〔
- ・世界エイズデー等におけるポスターコンクールの実施
 - ・HIV感染予防の普及啓発活動の実施
 - ・同性愛者向けのHIV感染予防啓発活動の実施
- 〕

【企画競争・委託】

B. 株式会社b
6百万円

- 〔
- ・HIV検査普及週間における普及啓発イベントの企画・運営
- 〕

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロッ
クごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A.財団法人a			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
庁費	賃金、会議費、通信運搬費等	57			
計		57	計		0
B.株式会社b			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	制作人件費等	6			
計		1	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	財団法人a	世界エイズデー等におけるポスターコンクールの実施等	57	1	100%
2					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社b	HIV検査普及週間における普及啓発イベントの企画・運営	6	5	20%
2					